

ご尽力ありがとうございました。

永年に渡り、東京工芸大学工学部の発展にご尽力された先生方が定年退職されました。心より感謝申し上げます。



東京写真大学そして東京工芸大学での40年間 大塚 正男

40年という歳月は世の中も個人も大きく変わるに十分な時間を与えてくれます。東京写真大学工学部が設置された2年目の昭和42年(1967年)4月に勤務してからの40年間で大学の規模も設備も教育・研究に対する意識も大きく進化しています。

そして特筆すべきことは、多くの卒業生が世の中に出て活躍をしていることです。これはすばらしい事です。

私が教員をして最も良かったことは多くの学生の方々と過ごせたことです。長い間勤めさせていただき、工学部同窓会から体育館を始め多面のご援助を頂きましたことに感謝しております。

右の写真は昭和50年(1975年)、当時、研究室間の野球が盛んで、夕方から下のグラウンドで試合をして、私(33歳)が打席で、後ろが今は亡き田部洋先生、その後ろは卒研生です。



定年退職のご挨拶 北 均

この3月末日をもちまして定年退職をしました。元気で定年の日を迎えることができましたのも、ひとえに卒業生の皆様方のご支援のおかげと感謝申し上げます。

私の教員生活は駒澤大学から東京写真短期大学を経て東京写真大学、東京工芸大学で44年間になります。この間、立派な体育館もできて、多くの学生とスポーツを楽しみ、同僚や職員の方々とは研究と教育活動に勤めてまいりました。

4月からの人生の最終段階の生活は、引き続き非常勤講師としてお手伝いしながら考えていく所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

この春に 退職された 先生方

メディア画像学科………… 畑田 豊彦 教授
メディア画像学科………… 大塚 正男 教授
建築学科…………… 伊藤 一秀 助教授
コンピュータ応用学科…… 飯塚 昌之 教授
コンピュータ応用学科…… 大熊 良夫 助手
システム電子情報学科…… 丹吳 浩佑 教授
光情報メディア工学科…… 占部 茂治 助教授
基礎教育研究センター…… 北 均 教授
基礎教育研究センター…… 石川 琢磨 教授
基礎教育研究センター…… 岩本 一夫 助教授

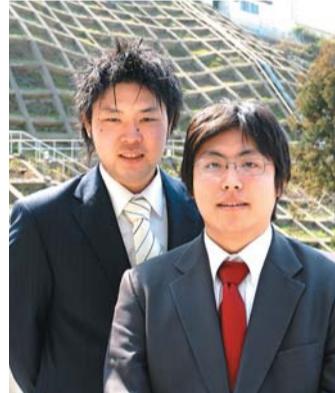
東京工芸大学工学部同窓会長賞

画像工学科卒業 川村 仁志さん
建築学科卒業 渡辺 聰さん

学友会活動を通じて大学に功績を残した学生に贈られる、東京工芸大学工学部同窓会長賞。3月23日に行われた工学部学士授与式で今年も2名の卒業生に贈られた。

川村 仁志さん
学友会の会長を務めさせて頂きました。真面目にやっていれば必ず誰かが認めてくれるということを感じました。後輩には時代にあった試行錯誤をしてほしい。それが一番自分達の力になると思います。

渡辺 聰さん
体育部協議会の議長として頑張りました。この大学生活の中で、自分が一番胸を張ってやつてきたことを評価して頂き、とても嬉しく思います。今後も体育部協議会が発展するよう、指導に努めていきたいと思います。



左／渡辺 聰さん 右／川村 仁志さん

大学、同窓生の協力のもと、さらなる発展を!

工学部同窓会会長 新 精一

東京工芸大学工学部同窓生の皆様、各地各分野でご活躍の事と存じます。本年度体育の北先生が定年で退職されました。送る感謝の会を催した時、全国より150名位のなつかしい顔が集まり、先生夫妻を囲んで昔話に花がさきました。当時、1、2期生が中心に体育会系の7つのクラブが誕生した際、北先生には多大なご尽力をいただき心より感謝する次第です。

今後も健康に留意し、ご活躍を期待します。
さて、大学を取巻く環境は依然きびしい状態ですが、この多様化した時代をのりこえるべく、小野理事長、小林学長を中心に大学関係役員及び教職員一丸となり、内容の充実に果敢にチャレンジしています。必ずや良い結果が出ると確信しております。同窓生としての要望ですが、同窓生の師弟及び親戚、友人の子供達を是非工芸大に進学するようお願いをして欲しいと思います。大学も80数年の歴史があり、親子三代同窓生という方もかなりいらっしゃいます。

今後とも大学、同窓生が協力し合い魅力ある大学にしていこうではありませんか。



最後に同窓生諸君の御健勝を心より祈念し挨拶とします。

工学部同窓会 特別インフォメーション

「同窓生子女特別推薦入学募集」 「同窓生子女等入学優遇制度」のお知らせ

東京工芸大学工学部では、本学の歴史・活動・教育方針・教育内容・研究内容などを、もっともご理解いただいている同窓生の皆様のご子女をご紹介いただくための「同窓生子女特別推薦入学」「同窓生子女等入学優遇制度」を実施しています。



平成20年度 同窓生子女特別入学募集について

出願資格

- 本学同窓生の子女であること。
- 本学への入学に特に適性があると同窓生本人が推薦する人。
- 本学を第一希望とし、合格の際は必ず入学する人。
- 〈工 学 部〉AO入試、推薦入試に準ずる。
- 〈芸術学部〉コミュニケーション入学、自己推薦入試に準ずる。

募集日程・選考方法

- 〈工 学 部〉公募推薦入学／AO入試 B日程・C日程／自己推薦Ⅰ期に準ずる。
- 〈芸術学部〉コミュニケーション入学／自己推薦入試に準ずる。

※各試験日程については各学部学生募集要項をご覧ください。

募集学部・学科・定員

- 〈工 学 部〉各学科 若干名
- 〈芸術学部〉各学科・コース 若干名

実施内容・選考方法につきましては
〔入試センター入試広報課〕にお問合せください。



0120-12-5246

本学ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください。

同窓生子女等入学優遇制度

平成20年度入学生から、同窓生の関係者を対象に、入学金相当額を免除することとなりました。入学対象学部等につきましては、工学部・芸術学部・工芸研究科・芸術研究科・芸術別科となります。

対象範囲は同窓生の①子供 ②孫 ③兄弟姉妹 ④兄弟姉妹の子供 ⑤父母 ⑥父母の兄弟姉妹 ⑦父母の兄弟姉妹の子供 ⑧配偶者 ⑨配偶者の兄弟姉妹 ⑩配偶者の兄弟姉妹の子供 ⑪配偶者の父母 ⑫配偶者の父母の兄弟姉妹 ⑬配偶者の父母の兄弟姉妹の子供

工学部同窓会総会のお知らせ 学園祭開催期間に行います!

平成19年度
東京工芸大学工学部同窓会総会
■総 会 … 日時／10月27日(土) 15:00～15:30
会場／本館2階 多目的室
■懇親会 … 日時／10月27日(土) 総会終了後
会場／本館2階 多目的室

同窓会ルームオープン

日 時／10月27日(土) 10:00～14:00
10月28日(日) 10:00～17:00
会 場／本館2階 多目的室

同窓生の語らいの場として、今年度も同窓会ルームをオープンいたします。
疎遠になっていた仲間や先生方にもばったり会えるかも…。お茶菓子などを用意してお待ちしておりますので、お気軽に立ち寄りください。

工芸祭のお知らせ

厚木キャンパス 10月27日(土)～10月28日(日)
第40回工芸祭は、「カラカラフルフル」というテーマ。東京工芸大学の特色として、多くの学科が存在し、色々な目的を持つ学生達が、色々な事柄について学ぶ事が出来ます。それこそが東京工芸大学の一番の魅力ではないかと考えました。色と色が混ざり合って新しい色を生み出すように、東京工芸大学の学生達もお互いの個性を感じあって新たな個性を生み出しています。そんなカラフルな東京工芸大学を工芸祭という舞台で表現したいと思い、このテーマを考えました。「鮮やかで、華やかで、賑やか」まさに、万華鏡のような期待に満ちた世界。そんな目が回る程のカラフルな工芸祭を、是非ともご覧ください。

t-kougei.com

リニューアルいたしました!!

2001年より運営している同窓会コミュニケーションサイト「t-kougei.com」がリニューアルいたしました。主な新機能は「会員のアルバム」(写真掲載機能)、「会員のBlog」、「無料バナー掲載」、「工芸大史アーカイブ」などです。もちろん従来からの「オンライン同窓会室」や「リゾート申し込み」、「会報ダウンロード」、「登録住所変更」なども変わらずお使いいただけます。メールアドレスがあればどなたでも利用いただけます。これを機会にご登録・ご活用をよろしくお願いいたします。



- 個人情報保護法に準拠するためオンライン住所録の公開を一時停止しています。(住所の変更は従来どおり行っています)
- リゾート施設お問い合わせ機能を開始しました。また、電話、FAX、電子メール、郵便に加えてコミュニティサイトからのお問い合わせができるようになりました。
- 同窓会会報の発送が不要な方のために、ダウンロードサービスを開始しました。

URL : <http://t-kougei.com/>
お問い合わせ : office@t-kougei.com
または東京工芸大学 厚木キャンパス学生課内工学部同窓会事務局まで

平成17年度東京工芸大学工学部同窓会収支報告

収入の部 (単位:円)		
科 目	2005年度収支報告	2006年度予算
会費	23,370,000	23,200,000
前年度繰越金	196,631,915	206,798,029
雑収入(預金利子・他)	151,478	150,000
※小計	220,153,393	230,148,092
名簿発行積立金 *	8,000,000	10,000,000
合計	228,153,393	240,148,092

支出の部 (単位:円)		
科 目	2005年度収支報告	2006年度予算
事務局関係	2,405,466	2,500,000
大学・学友会関係	4,189,681	4,250,000
工学部同窓会奨学金	2,500,000	2,500,000
名簿関係 *	2,000,000	500,000
同窓会会報関係	1,772,761	2,300,000
福利厚生関係	180,000	400,000
総会開催関係	307,393	500,000
次年度繰越金	206,798,092	217,198,092
合計	220,153,393	230,148,092

*名簿発行事業については、個人情報保護の観点から現在検討中です。



東京工芸大学工学部同窓会会員各位 施設・設備充実資金へのご支援について

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素、本学の事業に対し、格別のご理解とご高配を賜り、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

さて、本学は、日頃から、学生諸君の要望に応えられる教育研究環境を整備・充実するとともに、教育の高度化に対応した機器備品を提供し、さらには、快適な学園生活を享受できるよう、施設の改善・改良に向けて、鋭意努力を続けておりますが、平成19年度におきましても、厚木キャンバス12号館の竣工や校舎の改装をはじめ、コンピュータ機器の増強、最新鋭の教育研究用装置や機器の導入、デジタルハイビジョン機器の充実等に約14億円の予算を投入する計画であります。

少子化の進行、国の高等教育政策の変化、学生の価値観の多様化と変貌等に見られるところ、私立大学を取り巻く環境が厳しさを増す中にあって、本学としましても、収入の確保及び支出の効率的な執行等の学校経営努力を強化しておりますが、これらの施策が実を結ぶまでは、時間を要する状況であり、当分の間、皆様のご厚志をお願いしつつ、本学の施設・設備を拡充していかないと考えております。

つきましては、皆様にご負担をお願いすることになり、誠に恐縮ではございますが、より良い教育研究基盤の充実と本学の更なる発展のため、施設・設備充実資金の寄付募集にご賛同、ご協力賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、寄付金に関する募集要項は下記のとおりですので、ご支援を重ねてお願い申し上げます。

平成19年5月 学校法人 東京工芸大学 理事長 小野茂夫

募金の用途

施設・設備等の教育環境の整備・充実のために使わせていただきます。

募金の単位

1万円以上、できるだけ多くご惠贈賜れば幸甚です。

申込・払込方法

ご賛同いただける方にご送付する『寄附申込書』及び『専用振込依頼票』により、お申込及びお払込をお願いいたします。

申込・払込期限

平成19年9月30日

ご照会先

学校法人 東京工芸大学 法人事務局財務課 (担当: 飯田 又は 栗原)

TEL (03) 3372-0047 FAX (03) 3375-0046

所得税控除

「特定公益増進法人」である本学への寄附は、所得税法上、所得控除が受けられます(詳細はご賛同いただけた方に、別途、ご案内いたします)。

Resort

提携リゾート施設情報!



地 域	リゾート施設	利 用 料 金
新潟県妙高高原	●妙高高原池の平温泉観光協会	ホテル・旅館 8,000円 ペンション 5,000円 ロッジ・民宿 3,500円
静岡県伊豆地区	●ペンション レ・ゼン ●民宿 鈴伝荘 3,500円
神奈川県箱根	●ホテル箱根アカデミー	一般客室 6,500円 合宿向き客室 3,500円
千葉県南房総	●民宿 ごんべえ 3,500円
山梨県山中湖	●ハラマチロッジ 3,500円
福島県尾瀬	●尾瀬檜枝岐温泉観光協会 3,500円
長野県白樺湖・女神湖	●池の平ホテルグループ	池の平ホテル 6,800円~ 白樺高原ホテル 4,800円~
苗場	●ロッヂ カシワギ	12月20日~3月31日 3,500円
伊豆高原	●ヴィラージュ伊豆高原 4,350円~

*利用料金は一般よりお得な協定料金から、更に3,000円の補助を差し引いた大人1泊2食付の料金(税別)です。

*レジャー施設も協定の割引料金で利用できます。

新着情報はコミュニティサイト <http://t-kougei.com/> でご覧下さい。

個人情報についてのお知らせ

「個人情報の保護に関する法律」が施行されました。この法律は必要最小限のルールであり、本会では管理者が自律的に個人情報の適正・安全管理に取組むことで、より一層個人情報の保護を充実強化できるものであると考えております。本会における個人情報の保護については、法律の規定に基づき、「東京工芸大学工学部同窓会における個人情報保護に関する基本方針」を策定し、適切な運用を図ることとしています。

東京工芸大学工学部同窓会における個人情報に関する基本方針

工学部同窓会では、卒業後も会員の皆さまの親睦を深め、母校との架け橋となることを目的に運営する組織です。本会では会員の皆さまの個人情報は、今後も法律に則り、その利用方法を会員相互の親睦、学内情報の提供、管理運営等の必要な業務を遂行することに限定し、他には一切利用いたしません。
①工学部同窓会の運営を目的として、卒業年度・学籍番号・卒業時氏名を保有し、表示・照会する
②工学部同窓会の運営を目的として、現住所・実家住所・生年月日・メールアドレスを保有・利用する
③工学部同窓会の運営を目的として、印刷物の送付や連絡をする
以上の基本方針にご理解・ご協力をお願い致します。なお、万一基本方針に同意して頂けない場合は、お手数ですが同窓会事務局までFaxかE-mail、またはWebサイトのいずれかの方法でご連絡下さい。ご連絡のない場合は、同意して頂いたものとさせて頂きりますので、ご了承下さい。

同窓会だより

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。
昨年度の会報は20号目を記念して、例年の倍の大きな紙面でお届けしました。同窓会の歩みや最新の大学内の情報を伝えできれば、幸いです。
事務局では、同窓生と大学との間はもちろんのこと、同窓生と同窓生のパイプ役となるために、各方面で活躍されている

皆様のお役に立つよう紙面作りに努力して参りたいと思います。
これからも皆様からの近況報告など、どしどしお寄せ下さい。
お待ちしております。
※昨年の会報で「ひまわり」のロゴデザイン募集をしましたが、残念ながら対象となる応募がありませんでした。

東京工芸大学工学部同窓会会報



Tokyo Polytechnic University
Faculty of Engineering 2007.7
vol.21

〒243-0297 神奈川県厚木市飯山1583

東京工芸大学工学部 同窓会事務局

Tel:046-242-9625(学生課直通)

Fax:046-242-3000

E-mail: office@t-kougei.com

*同窓会事務局では、t-kougei.comにて、住所変更を隨時受け付けております。